

様式第 1 0

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
杉戸町	杉戸町	平成 28 年度～令和 2 年度	平成 28 年度～令和 2 年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現 状 (令和 年度)	目 標 (令和 年度) A	実 績 (令和 年度) B	実績 / 目標
排出量	事業系 総排出量	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t	%
	生活系 総排出量	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t	%
再生利用量	直接資源化量	t	t	%
	総資源化量	t	t	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	%

※目標未達成の指標のみを記載。
(生活排水処理)

指 標	現 状 (令和27 年度)	目 標 (令和3 年度) A	実 績 (令和3 年度) B	実績 / 目標
総人口				—
公共下水道	污水衛生処理人口	31, 428	34, 011	93. 1%
	污水衛生処理率又は污水处理人口普及率	68. 23%	75. 75%	71. 7% 46. 1%
集落排水施設等	污水衛生処理人口			
	污水衛生処理率又は污水处理人口普及率			
合併処理浄化槽等	污水衛生処理人口	7, 994	8, 960	6, 682 74. 6%
	污水衛生処理率又は污水处理人口普及率	17. 35%	19. 96%	15. 1% —
未処理人口	污水衛生未処理人口	6, 642	1, 929	5, 815 301. 5%

※目標未達成の指標のみを記載。

合併処理浄化槽等の「－」は、分子がマイナスになるため

2 目標が達成できなかった要因

公共下水道における目標達成ができなかった要因として、下水道処理区域内の人口減少が要因として考えられる。また、合併処理浄化槽等における目標達成ができなかった要因としては、本地域計画期間における目標整備基数 100 基を達成したものの、浄化槽処理区域内の人口が減少したことにより、未達成になったと考えられる。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度：令和 7 年度まで

未処理人口を更に減少させるため、単独処理浄化槽及び汲み取り便槽の使用世帯に対し、町 HP や広報による啓発を行い、合併処理浄化槽への転換をより一層進めていく。

(都道府県知事の所見)

埼玉県生活排水処理施設整備構想の実現に向け、上記方策により合併処理浄化槽への転換を促進し、未処理人口の解消をさらに促進していただきたい。